

第2章 八戸市津波浸水予測図

1 作成方針

津波浸水予測図は、基本的に次の2つの方法により津波浸水予想地域を設定し、両者の予想される最大の津波浸水予想地域を地図上に示すことにより作成する。

(1) 過去に津波被害が発生した記録がある地震を調査し、津波浸水地域を推定

○1960年チリ地震津波(1960年5月23日、M=8.5) 資料1

○1968年十勝沖地震津波(1968年5月16日、M=7.9) 資料1

(2) 津波シミュレーションの実施による津波浸水予想地域の予測

○平成11年度から平成12年度にかけて国土交通省防災局震災対策課が提供した津波浸水予測図 資料1

○平成7・8年度青森県地震・津波被害想定調査の津波浸水予測図 資料1

2 津波浸水予測図

大規模な地震(マグニチュード8.2程度)が発生した場合の、最大の津波浸水地域を想定しました。

八戸市津波浸水予測図 資料1